

大規模・突発地震発生による学校・家庭の対応（令和6年度）

○→「南海トラフ地震臨時情報」または「伊豆東部の地震活動の見通しに関する情報」が発表されたとき

東部特別支援学校伊東分校

●→突発性地震が起きたとき

0557-32-3150

場所	登校中	学校にいるとき			下校中	家にいるとき	
		授業中	休み時間	放課後			
学校の対応	児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> ○家に帰った方が近い人は、そのまま家に帰る ○学校に近い人、すでに登校している人は教室に入る。 ●大きな塀や屋根の下から離れる。 ●海や川から遠ざかり、土地の高い方へ逃げる ●揺れがおさまったら、学校か家の近い方へ行く ●交通機関利用者は、駅員などの指示に従う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○直ちに授業を中止して、教師の指示に従い、家に帰る支度をすする。 ○防災頭巾・ヘルメットをかぶりプレイルームに集まる。 ○教師の指示に従って、引き取りに来た保護者と一緒に家に帰る。 ●机の下に身をかがめる。 ●揺れがおさまったら、教師の指示に従う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○すぐに自分の教室に入る。 ●校舎からできるだけ離れ中庭の真ん中に逃げる。 ●教室にいた人は机の下に身をかがめ、机の脚を持つ。 ●教室以外の場所にいた人は落下しそうな物から離れ、身をかがめる。 ●揺れがおさまったら、教師の指示に従う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○放送の指示に従い、帰りの支度をしてプレイルームに集まる。 ●教室にいた人は机の下に身をかがめ、机の脚を持つ。 ●教室以外の場所にいた人は落下しそうな物から離れ、身をかがめる。 ●揺れがおさまったら、教師の指示に従う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○そのまますみやかに下校する。 ●大きな塀や屋根の下から離れる。 ●揺れがおさまったら、学校か家の近い方へ行く。 ●交通機関利用者は、駅員などの指示に従う。 ●交通機関利用者で、バス・電車が出ないときは、学校へ戻る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校から連絡があるまで自宅で待機する。 ○家の人との約束に従って行動する。 ○「南海トラフ地震臨時情報」又は「伊豆東部の地震活動の見通しに関する情報」が解除されるまで臨時休校となる。 ●丈夫なもののかげに身をかがめる。 ●家の人の指示に従う。
	職員	<ul style="list-style-type: none"> ○そのまま出勤し、すでに登校している児童・生徒を掌握する。その後、下校準備・保護者への引き渡しの準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童・生徒の動揺をしずめ、非常時の行動を確認する。 ○直ちに授業を中止して、下校の支度をさせ、プレイルームまで引率する。 ○引き渡しカードに基づいて、保護者に確実に引き渡す。 ●その場で児童・生徒の安全を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教室に戻って人員を確かめる。 ○運動場にいた場合は、近くの児童・生徒を集め、教室まで引率する。 ●近くの児童・生徒を集め、安全を確認する。 ●その場で児童・生徒の安全を確保する。 ●被害状況の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教室に行き、残留者の有無を確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○下校できない児童・生徒の把握・指導にあたる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○●定められた職員(応急対策要員)は、直ちに出勤し配備につく。
<p>○●地震災害における教職員動員計画に従って行動する。</p>							
確認	<p>*「南海トラフ地震臨時情報」または「伊豆東部の地震活動の見通しに関する情報」が発表された場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校から連絡があるまで自宅で待機してください。 ・解除になるまで学校は《臨時休校》となります。 ・登校している場合は、学校へ児童・生徒を《引き取り》に来てください。 						